

グループホーム桂坂 家族様アンケート結果

配布数6件：回答数6件

回収率：6/6 (100%)
2月3月は入退居の関係で6名の方にお配りいたしました。

日ごろは、当事業所の運営にご理解ご協力賜り、誠にありがとうございます。
新型コロナウイルスの感染予防により、ご面会もできない状況が続き、日々ご心配もおかけしております。

このような中でも、例年どおりアンケートにご協力いただきありがとうございました。例年のようにご家族の皆様が気軽に施設に訪問できる状況ではございませんので、アンケート内容も例年より大幅に変えさせていただきました。

皆様からいただいたご回答につきましてはご家族の皆様及び職員で共有し、サービスの質の向上に活かしたいと考えております。

新型コロナウイルスの感染対策により、面会をご遠慮いただく日々が続いております。感染状況が落ち着けば段階的に交流スペースでの面会、そしていずれはフロアでの面会、外出の解禁となっていくと思います。

従って現時点では、オンライン面会と毎月のお便りでご様子をお伝えしているところですが、現在の家族様との連絡や面会のあり方について、ご意見等ございますでしょうか。（5月現在は交流スペースでの面会もあります）

(事業所より)

ご意見	1	コロナ禍の中の対応、いつも丁寧にしていただき、(入居者様)の様子もお知らせいただき、ありがとうございます。	<p>皆様、ご意見ありがとうございます。また、感染対策へのご理解、大変感謝申し上げます。</p> <p>オンラインによる面会は、認知症の程度によっては非常に難しいものであるというのはこの2年間で痛感しております。そのため、緊急事態宣言やまん延防止重点措置等の対策期間外では、感染予防に努めながら、交流スペースでの面会を継続しております。</p> <p>また、学校など教育機関においては感染対策に十分取り組みつつも、行動制限や隔離等においては徐々に緩和する方向となっております。</p> <p>しかし、高齢者入居施設においては、基礎疾患があって重症化しやすい方が多くおられることから、対策の緩和については病院と同じように最後のほうになることは間違いありません。</p> <p>事業所としましては、行政からの指示や法人としての対策を遵守しつつ、ご家族の皆様のお気持ちも十分に踏まえながら、ご入居者を守っていくことを最優先にできる事を考え、皆様にお伝えしていきたいと考えております。</p> <p>状況によって対応策は変動していきますので、具体的になりきらない点については大変申し訳ありません。</p> <p>引き続き、よろしくお願いいたします。</p>
	2	特にありません。オンライン面会では機器の立ち上げ、付き添いに感謝します。	
	3	各月に開催されているイベントのオンラインでの参加が出来たらうれしいと思います。	
	4	特にありません。	
	5	いつもお世話になりありがとうございます。面会や散歩が出来なくて本当に寂しいですが、オンライン面会も(入居者様)にはなかなか理解が出来なくて会話が難しいです。どうしてもお願いするのが遠のいてしまいます。その中で無理な対応も聞いていただいて感謝しています。これからもよろしく願います。	
	6	本人が元気な間、積極的な面会を求めます。新型コロナも当初とは違い、3回接種も終わっています。本人の余命を考えると外出や一時帰宅などの規制緩和を強く求めます。	

2 当事業所職員の言葉づかい、電話対応等はいかがでしょう？
最も近い選択肢に○印をお願いします

とても良い	良い	ふつう	悪い	とても悪い	分からない
3	2	0	0	0	0

(事業所より)

ご意見	7	コロナ禍で消毒等のお仕事も増える中、適切に丁寧にご対応いただいております。
	8	丁寧に対応いただいていると感じています。
	9	電話を取ってくださったときに、お名前まで名乗ってくださるので、担当の方だと「元気になっていますか？」など声をかけやすいから。
	10	大変丁寧に話していただいております。
	11	いつもこちらの立場になり考えていただいているのがありがたいです。今は普段の職員さんとお話ができないのが淋しいです。
	12	入居当初からコロナの影響を受け、こちらが想定していた面会や外出も許可されず、当初のこちらの考えを超え規制状態が続いています。この規制が続くのであれば退所も考える必要があると思っています。

このコロナ禍で残念なことの一つとして、職員とご家族の皆様との関りが本当に少ないことがあります。お電話でお伝えする事以外には、ご面会の際の付き添いとサービス担当者会議のみであり、ご家族の皆様も不安なところもあるのではないかと思います。

過去のパンデミックを調べましても、約3年ほどが一つの節目のような傾向があり、このコロナ禍も現在3年となっております。そういった点では、これからの展開も完全収束とはならないまでも、緩やかになっていくものと期待しております。楽観視できないものの、緩和については状況を見ながら積極的に進めていきたいと考えております。

その他

(事業所より)

ご意見	13	コロナ禍でストレスが続く中、申し訳ありませんが引き続きよろしくをお願いします。
	14	可能であれば3時のおやつに使われるお茶菓子の差し入れを入居者様分も含めてほしい。
	15	感染対策よくしていただいていると思います。そちらでの様子をお便りで知らせていただいで毎回楽しみにしております。今後ともよろしく願いいたします。
	16	これからもコロナでまたいつ会えなくなるのかわからないと思います。そんな中家族の気持ちを今までどおり分かっていただけならありがたいです。また、できたらもっとホームでの様子がわかればありがたいです。リビングで過ごしている様子などもっと知りたいです。
	17	入居当初から要望しているとおり、本人の(祝年)の外泊希望や墓参りできるよう、条件緩和を強く求めます。ご対応よろしくをお願いします。

ご家族の皆様も淋しい思いをされている中、お気遣いいただきありがとうございます。

ありがとうございます。事業所側からお願いという事はできませんが、ご本人のお菓子をご持参いただくことは可能です。

ありがとうございます。このコロナ禍の中、感染者を一人も出さずに運営できているのは、職員一人ひとりの心がけに他なりません。

会えないお気持ちは本当によくわかりますので、我々としみしても心苦しいところでございます。リビングでの様子が分かる方法につきましては、引き続き検討いたします。何か良い方法がございましたらご意見も頂戴できれば幸いです。

ご要望の内容については、非常によくわかります。この1年を逃したら、この先また元気でおられるのか、その保証は全くありません。そういう中で制限をかけることは大変心苦しく思います。また、個別にご相談もさせていただきます。